

バイデンが脅迫：「制限」を強化し、ワクチン接種完了者にも適用する

Jay Greenberg @NeonNettle

March 12, 2021



ジョー・バイデンいわく、「十分にワクチンを受けた人々」にも制限は及ぶかもしれない

ジョー・バイデンは、木曜日夜、彼の初めてのプライムタイム演説を行い、今後ますますもろもろの「制限」を強化するという、恐ろしい脅迫の発言を行い、アメリカ人が「ひと度ワクチン接種を完了したら、できなくなる」ことがある、と本音を述べた。

バイデンは、パンデミックについて原稿による演説を行い、あいかわらず、単独の記者会見を行うことを拒否した。

この民主党人は、今や、記者団から質問を受けるのを拒否しつづけて、50 日以上になる。

バイデンによるこの不透明な態度は、過去 100 年の大統領の、メディアに対する責任回避として、最長の期間記録を作っている。

この演説の間に、バイデンは、もし人々が「警戒を怠るなら」ロックダウンを強化すると脅迫した。

彼は、「人々がひと度ワクチン接種を完了したら、できなくなる」ことがある、と奇妙な警告をした。



ジョー・バイデンは木曜日、彼の初めてのプライムタイム演説中に、この警告を発した

「たとえ我々が、あらゆる能力や手段を用いたとしても、このウィルスを打ち負かし、正常な状態に戻るためには、国家的な団結を必要とする」と、バイデンはこの演説で言った。

「そして国家的な団結は、単に・・・ワシントンの政治家の投票や、放送やオンラインの最も大きな声によって決まることではないのだ。

「団結とは、仲間のアメリカ人が一緒になって行うことだ」と、バイデンは言った。

「なぜなら、もし我々が警戒を怠って、事情が変わってきたら、そのとき我々は、来た道をまた繰り返すために、もろもろの制限を強化しなければならない。どうか、そういうことがないようにしていただきたい。

「我々は非常に大きく進歩しました。

「今は、手を緩めるときではありません」と彼は言った。

「今このとき我々は、暗い冬を脱して、希望に満ちた春を迎えようとしています。そして夏は、ルールを守らなくてもよい時期ではないのです。」

「来たる数週の間、私たちは、さらなるガイダンスを行い、ひと度あなた方がワクチン接種を完了したとき、何ができるか、できないかを知らせます。これは混乱を避け、人々の平和を確保し、さらに多くの人々がワクチンを受けようとするためです」と、バイデンは後につけ加えた。

「そして5番目だが最後に、最も重要なことは、私は私の力の及ぶ限り、あらゆる努力をすると約束します。

「私はこのウィルスを打ち負かすまで容赦はしません。

「しかし私はあなた方、アメリカ人民が必要なのです」と、バイデンは続けた。

「私には、あらゆるアメリカ人が、自分の役割を果たすことが不可欠です。

「そしてこれは誇張ではありません。私はあなたが必要なのです。

「私はあなたが、自分の番が回ってきたとき、そしてその機会が見つかったとき、ワクチンを受けることを必要としています。

「そしてあなたの家族と、友人や隣人たちもまた、ワクチンを受けることを要請します。

「なぜなら、ここが肝心だからです」と彼が続けた。

「もし我々が7月4日までに、これをやり遂げ、自分の役割を果たし、これに協力するならば、あなたや、あなたの家族や友人が、自分の家の庭や近所に一緒に集まり、料理やバーベキューをして、独立記念日を祝うことが可能となるでしょう。

「それは大勢の人が集まって、大きな集会を開くという意味ではありません。小さなグループが集まることができるということです。

<https://twitter.com/i/status/1370183428319117313>

「この長い、困難な年の後で、それは、この独立記念日を本当に特別のものとするでしょう。それは、我々の国家としての独立を記念するだけでなく、このウィルスからの独立を記念するものです」と彼は言った。

「しかし、そこに達するには、我々は自分のガードを下げてはなりません。

「この戦いは、まだどうてい終わったとは言えない。ペンシルベニアで私がああ女性に話したように、真実を話しましょう。

「あなたの愛する家族とともに、7月4日が目標の日です。

「しかし、この日に多くのことが起こるかもしれない。」

[Greatchain 訳注]

ここに言われている通り、これは米国民に対する、明らかな「脅し」あるいは企みであり、バイデン政権がコロナ・ウィルスを、どう利用しようとしているかを、露骨に語っている。明らかに彼らは、「ロックダウン」を成功させて、アメリカ全土に、全体主義的体制を布こうとしている。この話し方は、明らかに、自分が中心であり、国民はこの私に従っていけばよい、という言い方である。

これは明らかに（半認知症の）バイデンが、誰かに言わされているもので、それは、このテキストの正確さを保証するものでもある。菅首相は訪米するときに、「失礼」に当たることのないよう、よくこれを勉強しておくべきだと思う。